

# 三笠市若年層アンケート調査報告書

令和3年 3月

北海道 三笠市

# も く じ

1	調査の概要.....	3
2	設問別調査結果.....	5
問1	子どもの数について.....	5
問1	子どもの数が理想と異なる理由 .....	6
問2	あればよい結婚への支援.....	7
問3	三笠市に住み続けるのに必要なこと .....	8
問4	結婚、出産、子育て、少子化、人口減少問題などについて .....	8
3	調査票.....	9

# 1 調査の概要

このアンケートは、「第9次三笠市総合計画」を策定するにあたり、19歳から39歳までの若年層の方に、結婚、出産、子育て、少子化、人口減少問題などについて、意見や評価を頂くために実施しました。調査の概要については、次のとおりです。

調査の対象	19歳から39歳までの方に回答依頼
配布・回収方法	○配布は、郵送にて実施 ○回収は、郵送のほか、各市民センター、多目的研修センター、市民会館、公民館、市役所に設置した回収箱での回収
実施期間	令和2年（2020年）11月
回収数	200票配布、95票回収（有効回収数） 回収率47.5%

報告書の集計・表記方法についての留意点は、次のとおりです。

- 比較や順位付けは、回答数ではなく、回答率や加重平均値（該当ページで説明）で行っています。そのため、「多い・少ない」ではなく「高い・低い」と表記しています。
- グラフや表にある [ ] 中の数字は、回答者の数です。回答者の数は、「無回答」を除いて表示しているため、合計が必ずしも全体数（95人）になりません。
- 集計結果は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを%で表示しています。そのため、選択肢から1つだけ選択する設問では、%を合計しても100.0%にならないことがあります。
- 記載で回答頂いた内容については、同じ内容のものについてはまとめ、回答数を（ ）の中に示しています。

## ■実施機関（三笠市総合計画策定本部事務局）

三笠市企画財政部企画調整課企画係

## 2 調査結果の概要

自由記載を除く各設問の調査結果をまとめると、次のとおりです。

### 子どもの数について【問1】

---

- 既婚の方の現在の子ども数については、「0人(いない)(33.9%)」が最も高く、「2人(30.4%)」、「1人(25.0%)」、「3人(10.7%)」と続きます。4人以上の回答はありませんでした。
- 理想の子ども数については、「2人(39.3%)」が最も高く、「3人(28.6%)」、「1人(12.5%)」、「0人(いない)(7.1%)」、「4人(3.6%)」、「5人以上(1.8%)」という順番です。

### あればよい結婚への支援【問2】

---

- 結婚への支援については、「4.夫婦がともに働き続けられるような子育て支援」と「5.結婚や住宅に対する資金貸与や補助支援」が同率(43.6%)で最も高く、「1.ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進(35.9%)」、「3.安定した雇用機会の創出(33.3%)」と続きます。

### 三笠市に住み続けるのに必要なこと【問3】

---

- 三笠市に住み続けるために必要なものは「2.医療体制の整備(42.1%)」が最も高く、「7.保育料や認定こども園にかかる費用、子ども医療費など経済的支援の継続(40.0%)」、「11.雇用の創出(37.9%)」、「10.気軽に集まることができる場所や買い物等日常生活において利便性の高い店舗の創出(31.6%)」と続きます。

### 3 設問別調査結果

#### 問1 子どもの数について

問1 既婚の方にお聞きします。

(1) あなたにお子さんは何人いますか。

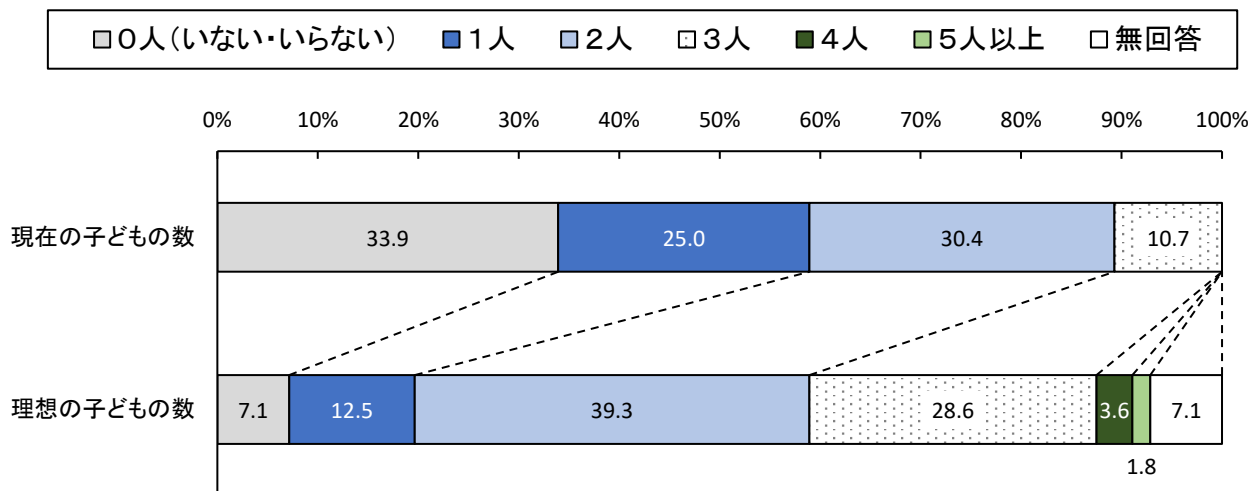
(2) 理想としては、何人の子どもが欲しいと思いますか。

○回答頂いた方は、95人中、56人です。

○現在の子どもの数については、「0人(いない) (33.9%)」が最も高く、「2人 (30.4%)」、「1人 (25.0%)」「3人 (10.7%)」と続きます。4人以上の回答はありませんでした。

○理想の子どもの数については、「2人 (39.3%)」が最も高く、「3人 (28.6%)」、「1人 (12.5%)」「0人(いない) (7.1%)」、「4人 (3.6%)」、「5人以上 (1.8%)」という順番です。

問1 現在の子どもの数と理想の子どもの数 [56]



## 問1 子どもの数が理想と異なる理由

現在、「(2)の理想通りの人数」ではない方にお尋ねします。理想と異なる理由について、差し支えない範囲で教えてください。

○経済的な理由が最も多く、休暇の取得や保育に関することが続きます。

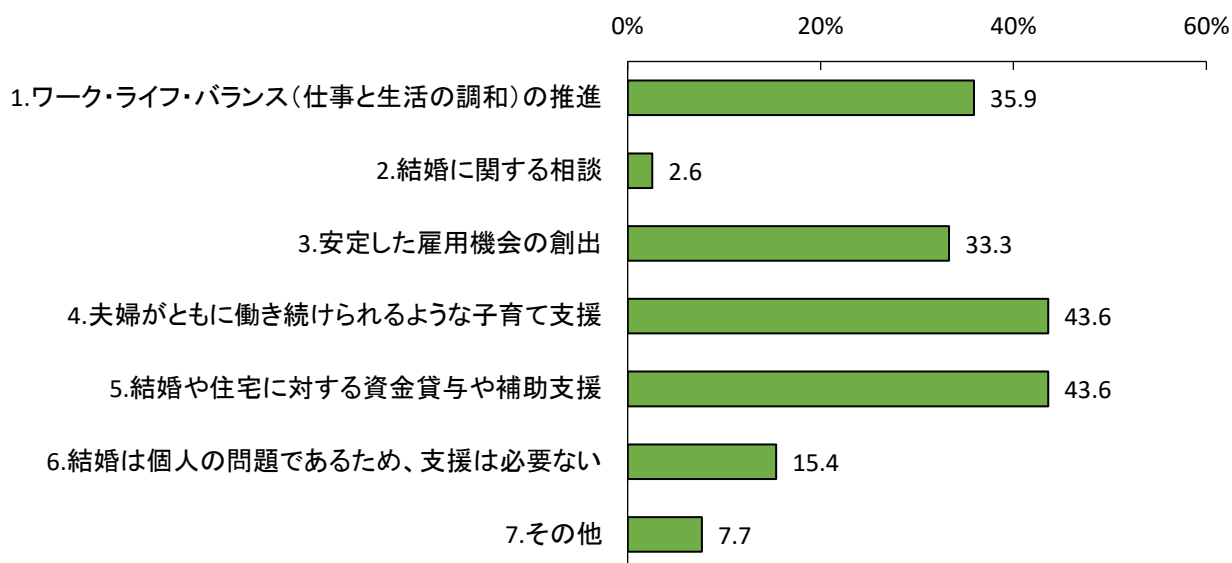
経済的	<ul style="list-style-type: none"><li>・まだ経済的に厳しいから、金銭的理由、お金が無い（4）</li><li>・養育費がかかりすぎているので、現状これ以上子供を増やせません。</li><li>・将来、遠方に必然的に通学せざるを得ない市の状況を見ると、下宿代または通学費など現実的に3人分は無理だから。</li><li>・成人するまでの教育費がかかりすぎる。</li></ul>
育休 保育	<ul style="list-style-type: none"><li>・現在の職場は人員不足で順番に産休・育休を取得しているため。</li><li>・働きたくても子供が小さいと、保育所に預けられず働けない。</li><li>・こども園が機能しておらず、預け先が無い。三笠市は子育てに優しくない。教育委員会の職員も話を聞きに行っても塩対応。</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・障害者に対して施策が弱すぎる。</li><li>・肉体的、年齢的な問題。</li><li>・結婚して年数が経っていないため。</li><li>・生まれたばかりで、少し時が経ってから考えたい。</li><li>・まだ子供がいないので。</li><li>・年齢的にも二人目は無理（一人目を授かるまでに時間を要した）。</li><li>・母子家庭なので。</li><li>・わからない。</li><li>・神のみぞ知る。</li><li>・理想で子どもをつくる訳ではありません。</li></ul>

## 問2 あればよい結婚への支援

独身の方にお聞きします。あなたが結婚について考えたとき、総合的にみて、どのような支援があればよいと思いますか。次の中から2つ選び、番号を○で囲んでください。

- 問1で回答頂いた方を除いた回答者数は、39人です。
- 39人の回答をみると、「4. 夫婦がともに働き続けられるような子育て支援」と「5. 結婚や住宅に対する資金貸与や補助支援」が同率（43.6%）で最も高く、「1. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進（35.9%）」、「3. 安定した雇用機会の創出（33.3%）」と続きます。

問2 （独身者）あればよい結婚への支援 [2つまで選択/39]



### 問3 三笠市に住み続けるのに必要なこと

あなたが三笠市に住み続けるには何が必要と思いますか。次の中から3つ選び、番号を○で囲んでください。

○「2. 医療体制の整備（42.1%）」が最も高く、「7. 保育料や認定こども園にかかる費用、子ども医療費など経済的支援の継続（40.0%）」、「11. 雇用の創出（37.9%）」、「10. 気軽に集まることができる場所や買い物等日常生活において利便性の高い店舗の創出（31.6%）」と続きます。

問3 三笠市に住み続けるのに必要なこと [3つまで選択/95]

